

講演・セミナー一覧

日付で検索	4月22日(水)	4月23日(木)	4月24日(金)
種別で検索	フォーラム	主催者・団体セミナー	プライムセミナー
	出展社セミナー	オンラインセミナー	
言語で検索	日本語	英語	英語(通訳有)
フリーワード検索	ここにキーワードを入力してください		

※満席となっている場合でも当日お席に余裕がある場合は当日登録で聴講いただけます。ご希望の方は直接会場にお越しください（ご聴講を保証するものではありません）
※有料の表示がないものは無料です

講演番号

S-01

4月22日(水)
9:30～11:00

主催者・団体セミナー

英語(通訳有)

同時通訳 日本語⇄英語

国際海事セミナー

主催 | Sea Japan 2026 企画委員会

会場 | 会議棟1F(レセプションホールA)

9:30～10:00

オープニングセレモニー

10:00～10:15

Keynote Address（基調講演）



駐日米国大使

ジョージ・グラス 氏

10:15～11:00

信頼は行動を通して育まれる：日米産業協力への規律ある道筋

エルウッドグループ シニアバイスプレジデント
米国造船資材供給協会 ダイレクター

ダナ バイエラー 氏

本プレゼンテーションでは、米国と日本の造船協力のための規律ある枠組みを概説します。
この枠組みは、初心を忘れず、クラフトマンシップの規律に基づき、測定可能な行動を通じて信頼関係を構築することを目的としています。
日本企業は、特定のボトルネックを解消し、ドキュメントを整合させ、信頼性を示すことで、米国市場でのビジネスチャンスを確保できると予測します。

講演番号

S-02

4月22日(水)
14:00～17:00

主催者・団体セミナー

英語(通訳有)

同時通訳 日本語⇄英語

Mærsk Mc-Kinney Møller Center for Zero Carbon Shipping セミナー

主催 | Mærsk Mc-Kinney Møller Center for Zero Carbon Shipping

会場 | 会議棟1F(レセプションホールA)

概要 海運脱炭素化を推進する非営利研究機関としてコペンハーゲンに設立されたマースクセンター(※)は2020年10月設立以来、参画各社との様々なプロジェクトを通じて脱炭素に資する技術開発や政策提言を進めてきた。前半のセッションではBo Cerup-Simonsen CEOを含むセンター首脳陣が登壇、ネットゼロ達成に向けた戦略や船用燃料について解説する。後半では、日本海事産業を代表するパネリストとの対話で「共創」の重要性を再確認したい。
※マースクセンター：正式名称 Mærsk Mc-Kinney Møller Center for Zero Carbon Shipping

14:00～15:30

<第1部> 基調講演 マースクセンターと語る「業界との共創で挑む海運脱炭素」



Mærsk Mc-Kinney Møller Center for Zero Carbon Ship
CEO & Alexandros Karamitsos, Chief Fleet Transition Impact Officer

Bo Cerup-Simonsen 氏



Mærsk Mc-Kinney Møller Center for Zero Carbon Ship
Chief Fleet Transition Impact Officer

Alexandros Karamitsos 氏



Mærsk Mc-Kinney Møller Center for Zero Carbon Ship
Head of Program, Advance Transition at Scale

Eva Rampazzo 氏

15:30～15:40

Break

15:40～16:00

**<第2部> パネルディスカッション 海運の脱炭素、現在地と進むべき方向性
パネルⅠ： 燃料供給者と 造船所、機器製造者の視点**



1 三菱造船 代表取締役社長
上田 伸 氏



2 常石造船 設計本部商品企画部 部長
関 和隆 氏



3 大島造船所 設計本部 部長
佐藤 宏一 氏



4 ダイハツインフィニアース 取締役常務執行役員 技術統括本部長
早田 陽一 氏

16:00～16:20

パネルⅡ： Center x Fuel producers



1 欧州住友商事グループシニアマネジングディレクター エネルギートランスフォーメーション部門長
秋山 晃 氏



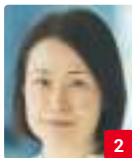
2 三井物産 モビリティ第二本部 マリンソリューション事業部 マリンビジネス開発室 シニアアドバイザー
高松 拓 氏

16:20～16:40

パネルⅢ： 船会社における考え方 持続可能な脱炭素戦略とは



1 日本郵船 常務執行役員 技術本部長
首藤 健一郎 氏



2 日本郵船 常務執行役員 サステナビリティ戦略本部長

筒井 裕子 氏

16:40～17:00

パネルⅣ：規制・規則の果たす役割



1



2

1

国土交通省 大臣官房技術審議官 海事局担当
今井 新 氏

2

日本海事協会 常務理事
松永 昌樹 氏

講演番号

S-03

4月22日(水)
11:30～12:20

プライムセミナー

日本語

次世代環境船舶開発センター（GSC）セミナー

主催 | 次世代環境船舶開発センター (GSC)

会場 | 西2ホール(イベントステージ)

100年に1度の大転換：一海事燃料の未来とGSCの取り組み



次世代環境船舶開発センター (GSC)
調査企画グループ グループリーダー

水谷 友基 氏

海事燃料の議論が深化し、アンモニア・水素・メタノール・LNGなど多様な選択肢が、未来の海運・造船を拓く。最新の第2回MEPC臨時会合後の動きを踏まえた国際規則や国際情勢の分析を紹介しつつ、GSCが取り組む燃料供給基盤の調査や関連活動を紹介し、日本造船業の競争力強化の方向性を示す。

講演番号

S-04

4月22日(水)
13:30～15:00

主催者・団体セミナー

英語(通訳有)

海事産業における「女性活躍推進討論会」 グローバル連携時代に向けた海事クラスターの国際協働

主催 | スターマリン・パブリックリレーションズ

会場 | 西2ホール(イベントステージ)

概要 | 当セッションでは、グローバル連携が進む海事クラスターを背景に、国際協働の現場で活躍する女性リーダーの視点から、女性活躍を推進するための企業・団体の人事や組織づくり、また技術分野での女性の確保等について議論します。また海運会社の最先端の女性登用事例ほか、世界で活動する女性ネットワーク「WISTA JAPAN」の設立背景や役割、またグローバル海事産業で活躍が進む女性技術者の採用状況や実際の活動にも触れ、多様性が海事産業の競争力を高める可能性を探ります。



総括モデレーター：スターマリン・パブリックリレーションズ
代表取締役

吉田 麻貴 氏

<Session 1> 基調講演 1：海事メディアから見た、海事産業のジェンダー平等の現状と課題



日本海事新聞社
執行役員 経営企画局長

加護谷 元基 氏

言語：日本語 逐次通訳あり

基調講演 2：海事サステナビリティ実現に向けた女性活躍推進の取り組み



日本郵船
常務執行役員 サステナビリティ戦略本部長
簡井 裕子 氏

言語：日本語 逐次通訳あり

<Session 2> 海事グローバル女性活躍組織「WISTA Japan」の貢献



1 (パネリスト) 商船三井 DX共創ユニット長
タカノ・ケリー 氏



2 (パネリスト) UKP&I クラブ ジャパン・リージョナル・ダイレクター
ポール・セッションズ 氏



3 (パネリスト) ノルスターグループ 駐日代表
運井賢治 氏

言語：英語

<Session 3> パネルディスカッション 「NetZeroに向けた女性海事技術者の活躍」グローバル脱炭素テクノロジー企業の女性エンジニアの活用事例



1 (プレゼンター) OceanWings 共同創業者 兼 最高執行責任者
ロマン・グランサール 氏



2 (パネリスト) 海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所 海洋リスク評価系 副系長
伊藤 博子 博士 (工学) 氏



3 (パネリスト) 日本郵船 LNGグループLNG船計画チーム チーム長
令官 史子 氏



4 (パネリスト) StormGeo 北アジア地域担当 エグゼクティブ・ディレクター
ベティ・リヨン 氏

言語：日本語／英語 逐次通訳あり

講演番号

S-05

4月22日(水)
16:00～16:50

ブライムセミナー

英語(通訳有)

逐次通訳 英語→日本語

パナマ海事庁セミナー

主催 | パナマ海事庁

会場 | 西2ホール(イベントステージ)

16:00～16:50

パナマ籍船の管理の最適化：効率性とコンプライアンス



パナマ海事庁
商船局長
ラモン・フランコ 氏

パナマ船籍の戦略的概要、海事分野における現在の傾向と課題について説明致します。

講演番号

S-06

4月22日(水)
11:10～12:00

ブライムセミナー

日本語

ENEOSセミナー

主催 | ENEOS

会場 | 西1ホール(セミナールーム1)

11:10～12:00

ENEOS バイオ燃料事業の取り組み 代替燃料に対応した潤滑油ラインアップと将来技術



ENEOS株式会社
SAF事業部 SAF総括グループマネージャー
笠川 美香 氏



ENEOS株式会社
潤滑油販売部 船舶用潤滑油グループ グループマネージャー
三田 哲也 氏

バイオ燃料と既存燃料を混合管理し、環境価値を証書で割り当てるマスバランス方式。仕組みとコスト削減、供給メリットを、バイオ燃料供給体制構築の取り組みと共に紹介。GHG排出強化により代替燃料へのシフトが進む。代替燃料に対応した当社の船舶用潤滑油ラインアップ、および省燃費に寄与する将来技術について紹介。

講演番号

S-07

4月22日(水)
13:00～14:00

主催者・団体セミナー

日本語

日本海事協会セミナー①

主催 | 日本海事協会

会場 | 西1ホール(セミナールーム1)

13:00～14:00

環境規制の現在地と展望



日本海事協会
環境部 部長
越智 宏 氏

国際海運に係るIMO規制および主要地域での最新のGHG規制動向を概観し、サプライチェーン全体の脱炭素化に向けて重要性の高まるScope1-3に係るGHG検証、CFP、グリーンスチール認証などに関する主要論点と効果を、関連する国際動向や背景も踏まえ紹介し、企業の対応を支援する当会サービスを提示する。

講演番号

S-08

4月22日(水)
15:00～15:50

プライムセミナー

日本語

ナカシマプロペラセミナー

主催 | ナカシマプロペラ株式会社

会場 | 西1ホール(セミナールーム1)

15:00～15:50

GO BEYOND NEXT 100 ― ナカシマの挑戦の歴史と、次の100年へ ―



ナカシマプロペラ株式会社
代表取締役社長
中島 崇喜 氏

100周年を迎えるナカシマが、どのような挑戦を重ねてきたのか。推進器の技術革新を核に、海外展開やIT・医療分野といった異業種への取り組みなど、会社の転機となったエピソードを振り返りながら、推進性能の最適化にとどまらない、その先にナカシマが描く未来とビジョンについてお話しします。

講演番号

S-09

4月22日(水)
11:00～11:50

プライムセミナー

日本語

TB Global Technologiesセミナー

主催 | TB Global Technologies

会場 | 西3ホール(セミナールーム3)

11:00～11:50

エネルギー転換期における最新の流体荷役技術、ローディングアームの紹介



TBグローバルテクノロジーズ
カスタマー技術開発本部 本部長
山田 益義 氏



TBグローバルテクノロジーズ
カスタマー技術開発本部 チーフ アンモニア用ERS開発担当

村山 謙義 氏

OffshoreでのShip to Ship、OnshoreでのShip to Jettyといった海洋流体荷役の省力化と安全性向上に貢献する、ローディングアームの自動接続作業(CHKUSEN)を中心に、船舶搭載型LNG・アンモニア用パンカリングブーム、緊急離脱装置(ERS)などの最新技術・製品の紹介を通じて、アンモニアや水素などを含むエネルギー転換期の流体荷役ソリューションをご説明いたします。

講演番号

S-10

4月22日(水)
14:30～16:30

主催者・団体セミナー

日本語

日本船舶海洋工学会セミナー

主催 | 日本船舶海洋工学会

会場 | 西3ホール(セミナールーム3)

14:30～15:00

日本船舶海洋工学会の取り組みと将来展望



日本船舶海洋工学会
会長

鈴木 英之 氏

国際情勢が安定性を欠く状況が続く中、わが国は米国の造船復興に協力するとともに建造量を倍増する方向で動いている。人手不足、資材価格高騰といった悪条件はあるものの、カーボンニュートラル、コスト、技術などにおいて競争力強化を図る好機と捉えることができ、これらに関わる日本船舶海洋工学会の取り組みを紹介する。

15:00～15:30

造船業におけるデジタルトランスフォーメーション適用事例と考察



九州大学
名誉教授

篠田 岳思 氏

日本の産業界はコスト型戦略に陥りがちになり、なかなか成長戦略が、描けていない。デジタルトランスフォーメーション(DX)は、生産性向上に関わる重要な考え方であるが、DXをどのようにして成長戦略に生かしていくのか、講演では、事例等を交えて、考えるためのヒントを共有していく。

15:30～16:00

造船業務のAI化の検討



九州大学
工学研究院 海洋システム工学部門 教授

木村 元 氏

造船所のAI利用を促進させることを目的として当学会内に設置されたプロジェクト研究委員会における調査報告を元に、造船業における業務AI化の現状と今後の展望、志向すべき方向性を示す。今後、各社で業務のAI化を進めるうえで必要な技術、データおよび現時点での課題を明確化することで、造船業務におけるAIリテラシー向上を目指す。

16:00～16:30

海運・造船分野においてAIS等の様々なビッグデータを どう組み合わせ活用していくか？



東京大学
大学院工学系研究科 システム創成学専攻 准教授

柴崎 隆一 氏

海運・造船業に対する注目が増えている昨今、本講演ではAISをはじめとする同分野におけるビッグデータを活用した最近の研究事例を報告する。特に、AISと他のビッグデータ(トラックブローデータ、税関データ、衛星画像等)を組み合わせることで、どのような分析が可能になるかを中心に紹介する。

講演番号

S-11

4月22日(水)
11:00～13:00

プライムセミナー

日本語

いよいよ登場！衛星VDES社会実装の現状

主催 | 衛星VDESコンソーシアム

会場 | 西4ホール(セミナールーム4)

<第1部> 衛星VDES社会実装への第一歩 –最新動向と今後の展望–



IHI
航空・宇宙・防衛事業領域 宇宙システム事業準備室 プロジェクトグループ 主幹
大貝 高士 氏

衛星VDESの社会実装に向けた国内外の最新動向、技術開発状況、今後の展望について紹介する。

VDESの国際的な動向と方針



日本船舶技術研究協会
参与
野口 英毅 氏

2025年、IMOの第12回NCSR小委員会で、VDES導入のためのSOLAS条約改正案が作成され、2026年の第111回MSCで採択されれば、改正SOLAS条約が2028年1月1日に発効となり、AISに代わりVDESを船舶に搭載できることとなる。本公演では、IMOにおける審議動向や同時に作成された性能基準案等を紹介し、VDESの国際動向とその運用方針等について説明する。

VDES衛星が拓く海洋デジタル化



アークエッジ・スペース
宇宙インフラ事業本部 海洋ソリューション部長
中村 大地 氏

VDES（VHF Data Exchange System）は現行AISの発展版として、衛星コンステレーションの活用により地球規模での高頻度通信を実現する次世代の海洋情報インフラである。本講演では、海上安全の向上や海洋分野のデジタル化を支える基盤としての可能性、ならびにVDES衛星開発の最新動向と今後の展望を紹介する。

<第2部> 衛星VDES の有益性実証について

笹川平和財団
海洋政策研究所 客員研究員
渡辺 忠一 氏

当研究所は、海洋の平和を実現するための共通手段として、次期 AIS であるVDES（VHF Data Exchange System）をテーマに、「海洋宇宙連携」による実現に向けた政策提言活動を実施しています。この度は、2023 年度から実施している VDES 有益性実証（デモ）に関する情報提供を行います。

衛星VDESを活用した 航行警報配信に関する実証的検討



スターヌラ・ジャパン
代表取締役社長
西村 浩一 氏

VDES搭載ナノ衛星Ymir-1による軌道上実証を通じ、衛星・地上間の双方向通信、複数Link IDの性能、運用上の課題を検証し、2025年に日本初の衛星VDES航行警報配信実証へとつながる技術的基盤を示した。

WISE×衛星VDESで拓く自動運航の未来



FaroStar
代表取締役
星 尚男 氏

衛星VDESでWISEの運航情報を双方向に共有し、航行警報などの安全情報の受け渡し、データの信頼性確保、衛星測位が不安定な場面での位置把握の備えを整える。安全・効率・環境の向上と、全船舶での活用による価値を示す。

講演番号

S-12

4月22日(水)
14:00～14:50

プライムセミナー

日本語

舶用水素燃料エンジン・MHFS*の 開発最新状況と水素燃料船の展望 *MHFS
(Marine Hydrogen Fuel System)：舶用水素燃料タンク及び燃料供給システム

主催 | 川崎重工業、ヤンマーパワーソリューション、ジャパンエンジンコーポレーション、HyEng、尾道造船

会場 | 西4ホール(セミナールーム4)



川崎重工業
レシプロエンジン技術部 課長
仲井 雅人 氏



ヤンマーパワーソリューション
開発本部 先行技術部 部長
濱岡 俊次 氏



ジャパンエンジンコーポレーション
執行役員 開発部長
江戸 浩二 氏

川崎重工業、ヤンマーパワーソリューション、ジャパンエンジンコーポレーションの3社開発コンソーシアムで取り組んでいる水素エンジン及びMHFS*の最新開発状況、及び造船所と共同で取り組んでいる水素燃料船のコンセプト設計について紹介する。

講演番号

S-13

4月22日(水)
15:50～16:40

プライムセミナー

日本語

川崎重工業セミナー

主催 | 川崎重工業

会場 | 西4ホール(セミナールーム4)

持続可能な海運への挑戦-新しい”人”・”技術”の共創が描く未来のかたち-



国土交通省
海事局 海洋・環境政策課 技術企画室 室長
加藤 訓章 氏



日本海事協会
執行役員 デジタル本部長
池田 靖弘 氏



川崎汽船
執行役員 造船技術・海洋技術担当、造船技術グループ長委嘱
秋山 治之 氏



川崎重工業
船用推進ディビジョン総括部長
田垣 敦司 氏

自動化やデジタル化など技術の進化の渦中にある海事産業において、安全運航と価値創出を支える「人」の役割はどう変わるのか。行政・船級・船社・メーカーが、これからの船員・人材に求められる役割、働き方、育成、必要スキルを多角的に議論します。

講演番号

S-14

4月23日(木)
10:00～15:30

フォーラム

日本語

有料

海事プレス社創立70周年記念 SEA JAPANフォーラム2026「未来を探せ」

主催 | 海事プレス社、インフォーマ マーケッツ ジャパン

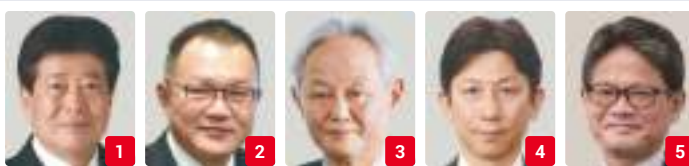
会場 | 会議棟1F(レセプションホールA)

概要 | ランチスポンサー：日本海事協会 コーヒーブレイクスポンサー：M/MARITIME 協賛：パナマ海事庁
[聴講料] 24,200円(税込) ※ランチパーティー付き
・お申込みより5営業日以内に、主催者である海事プレス社よりご請求書をEメールにて送付いたします。請求書おまとめご希望などご要望がございましたら、海事プレス社までご連絡ください。(seajapan@kaiji-press.co.jp、03-5835-4165)

※お支払い完了後送付される、専用の「受講票」をお持ちください。

10:00～11:10

パネルディスカッション 「造船の未来」



1 バネリスト：今治造船 社長
檜垣 幸人 氏

2 バネリスト：川崎重工業 執行役員 エネルギーソリューション&マリンカンパニー 船舶海洋ディビジョン長
萩野 剛正 氏

3 バネリスト：ジャパン マリンユナイテッド 社長
廣瀬 崇 氏

4 バネリスト：三菱造船 社長
上田 伸 氏

5 司会：国土交通省 海事局次長
河野 順 氏

11:10～11:40

講演「エネルギー輸送の未来」



商船三井
副社長執行役員 チーフ・オペレーティング・オフィサー
梅村 尚 氏

11:40～12:50

ランチパーティー

提供：日本海事協会



12:50～13:20

講演「船舶金融の未来」



三井住友信託銀行
取締役専務執行役員
佐藤 理郎 氏

13:20～13:50

講演「船舶技術の未来」



日本海事協会
会長
菅 勇人 氏

13:50～14:10

コーヒーブレイク

提供：M/MARITIME



14:10～14:40

講演「ドライバルク輸送の未来」



川崎汽船
専務執行役員 ドライバルク事業ユニット統括
岩下 方誠 氏

14:40～15:30



日本郵船
社長
曾我 貴也 氏

講演番号

S-15

4月23日(木)
10:30～11:20

プライムセミナー

英語(通訳有)

AI翻訳 英語⇄日本語

ターボシステムズユナイテッドセミナー

主催 | ターボシステムズユナイテッド

会場 | 西2ホール(イベントステージ)

概要 | アジア太平洋は、カーボンニュートラル燃料への移行停滞を打開する重要な地域として注目されています。気候変動やエネルギー転換が進む中、この地域の産業規模と再生可能エネルギーの潜在力が造船やエネルギー転換の未来をどう左右するのか、またアクセラロンのソリューションが次世代燃料への移行をいかに支えるのかをご紹介します。

ネットゼロへ加速：アジア太平洋が示す、海運のカーボンニュートラル燃料転換の突破口



Accelleron
Division President Medium & Low Speed Products
クリストフ ロフカ 氏

2050年に向けた Accelleronの脱炭素への道のり



Accelleron
Global Head of Sales and Marketing Medium and Low Speed
ベノフ ヴィエル 氏

講演番号

S-16

4月23日(木)
10:30～12:30

主催者・団体セミナー

日本語

海上技術安全研究所セミナー

主催 | 海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所

会場 | 西1ホール(セミナールーム1)

海洋無人機で切り拓く次世代の海洋空間戦略



海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所
次世代海洋無人機プロジェクトチーム プロジェクトチームリーダー
金 岡 秀 氏

本講演では、海上技術安全研究所が推進する海洋無人機研究開発の最新成果を紹介する。水中完結型の複数AUV協調群制御、長期・広域運用を実現するAUV水中ドッキング、さらに無人飛行艇によるAUVの展開・回収といった、次世代海洋戦略を支える中核技術について、その現状と将来展望を概説する。

船舶・海洋構造物における繊維強化複合材料や接着接合の 適用信頼性のための基礎研究



海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所
構造・産業システム系 材料強度研究グループ グループ長
松尾 剛 氏

船舶プロペラのブレードに炭素繊維強化複合材料（CFRP）を適用する技術開発において、金属製ボスとの接着接合部の耐久性を評価する、新しい疲労強度試験法を提案した。また、腐食等で損傷した鋼製構造部材をCFRPIにより補修・補強する保守技術の開発にも力を入れている。これらの実用性、利便性や基本特性について紹介する。

運航の安全性向上に向けた操船支援システムの展望



海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所
知識・データシステム系 知識システム研究グループ 主任研究員

佐藤 圭二 氏

近年、船舶運航を取り巻く環境は大きく変化し、海上輸送の安全性と効率性を同時に高める取り組みが一層求められています。本講演では、航行環境の多様化や熟練船員の減少といった課題に対応するために進められている操船支援技術の取り組みについて、その役割と今後の展望を紹介します。

錨泊中のShip-to-Ship LNGバンカリングにおける 安全な運用条件の解明に向けた取り組み



海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所
海洋開発系 海洋システム研究グループ 主任研究員

長谷川 賢太 氏

錨泊中のShip-to-Ship LNGバンカリングの安全運用条件を解明するため、水槽試験と数値解析により2船体運動、索張力、フェンダー反力等を評価し、係留条件に応じた限界運用条件を整理した。得られた知見は令和7年3月改訂の国交省LNGバンカリングガイドラインに反映されており、本講演ではこれらの成果と検討内容を紹介する。

離着桟操船性能評価のための自由航走模型試験



海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所
流体性能評価系 運動性能研究グループ 主任研究員

北川 泰士 氏

船の離着桟操船性能の事前評価のため、縮尺模型を用いた自由航走模型試験が実施されることが多いですが、実船と模型船の間の尺度影響の存在や、模型船用のサイドスラスト装置の取り扱いの複雑さに起因する課題もあります。本講演では、これら背景を踏まえた新しい自由航走試験手法について、近年の研究事例を紹介します。

講演番号

S-17

4月23日(木)
13:30～14:30

ブライムセミナー

英語(通訳有)

AI翻訳 英語⇄日本語

ABB セミナー

主催 | ABB

会場 | 西1ホール(セミナールーム1)

13:30～13:35

Moderator: Welcome remark



ABB
Local Division Manager - Japan, Marine & Ports

Munekazu Tanikawa 氏

Welcome and brief introduction to ABB in Japan

13:35～13:45

Engineered to outrun for a leaner and cleaner maritime future



ABB
Regional Division Manager Marine & Ports, AMEA, Marine & Ports

Dr. Alf Kåre Ådnanes 氏

13:45～13:55

Small Space, Big Power: How ABB Compact Onboard DC Grid™ power the future of short distance shipping



ABB
Global Segment Manager – Short Distance Shipping, Marine & Ports

Riccardo Repetto 氏

13:55～14:05



ABB
Vice President Global Sales – Cargo Segment, Marine & Ports
Alice Sacchetti 氏

14:05～14:15

A leap in efficiency High efficiency propulsors and thrusters



ABB
Sales Manager – Propulsion Solutions, Marine & Ports
Petter Ohman 氏

14:15～14:25

Go beyond DP with ABB



ABB
Vice President Global Sales - Energy Segment, Marine & Ports
Arthur Solvåg 氏

14:25～14:30

Q&A | Closing remark



ABB
Local Division Manager - Japan, Marine & Ports
Munekazu Tanikawa 氏

講演番号

S-18

4月23日(木)
15:20～16:10

ブライムセミナー

日本語

ジャパンエンジンコーポレーションセミナー

主催 | ジャパンエンジンコーポレーション

会場 | 西1ホール(セミナールーム1)

海運のGHG削減に向けたジャパンエンジンコーポレーションの挑戦



ジャパンエンジンコーポレーション
執行役員 開発部長
江戸 浩二 氏

海運のGHG削減に向けて、J-ENGが挑戦している技術開発の最新状況について紹介します。次世代燃料エンジンのファーストムーバーとして海運業界の2050年カーボンニュートラルの実現に貢献して参ります。

講演番号

S-19

4月23日(木)
10:30～12:00

主催者・団体セミナー

日本語

海洋産業研究・振興協会 ミニシンポジウム 洋上風力と漁業、ともに開く未来

主催 | 海洋産業研究・振興協会

会場 | 西3ホール(セミナールーム3)

10:30～11:00

基調講演



東京水産振興会
理事（元水産庁長官）
長谷 成人 氏

11:00～12:00

パネルディスカッション「洋上風力と漁業～いかに協調を図るか～」



モデレーター：海洋産業研究・振興協会
事務局長
塩原 泰 氏

パネラー：東京水産振興会
理事（元水産庁長官）
長谷 成人 氏

パネラー：石狩湾漁業協同組合
参事
新明 正英 氏

パネラー：千葉県漁業協同組合連合会
専務理事
高梨 義宏 氏

パネラー：海洋産業研究・振興協会
副会長
青山 伸昭 氏

講演番号

S-20

4月23日(木)
13:00～13:50

プライムセミナー

日本語

ファナックセミナー

主催 | ファナック

会場 | 西3ホール(セミナールーム3)

造船現場の人手不足を解決！誰でも使える協働ロボットによる簡単な自動化



ファナック
ロボット研究開発統括本部ロボット機構研究開発本部 技師長
森岡 昌宏 氏

ロボット導入による生産の自動化は、人手不足の解消だけでなく、生産性や作業品質の向上を実現します。本セミナーでは、初めてでも簡単に使える協働ロボット、AI、デジタルツイン、IoTなど最新のロボット技術を活用し、設備コストを抑えて造船現場に簡単に導入できる自動化事例を紹介します。

講演番号

S-21

4月23日(木)
15:10～16:40

主催者・団体セミナー

日本語

エンジニアリング協会セミナー

主催 | エンジニアリング協会

会場 | 西3ホール(セミナールーム3)

15:10～16:10

洋上風力発電 ～世界の拡大と日本の挑戦～



長崎大学
海洋未来イノベーション機構 客員コーディネーター
織田 洋一 氏

16:10～16:40

浮体式商用ウィンドファームの運開と再エネの未来



戸田建設
土木技術統括部 洋上風力技術部 専門部長
松信 隆 氏

講演番号

S-22

4月24日(金)
10:15～12:30

主催者・団体セミナー

日本語

船舶海洋技術セミナー

主催 | 国土交通省、日本海事協会、日本船用工業会

会場 | 会議棟1F(レセプションホールA)

10:15～10:20

開会挨拶



国土交通省
大臣官房技術審議官 海事局担当
今井 新 氏

10:20～10:40

講演①「サイバーセキュリティに関する政府の活動と海運、造船、船用産業の関わり」



国土交通省
総合政策局情報政策課 サイバーセキュリティ対策室長
廣瀬 哲朗 氏

10:40～11:00

JSMEAサイバーコンテスト2026について

<https://jsmeactfevent2026.my.canva.site/>
日本船用工業会

11:00～11:30

講演②「GPSスプーフィングのリスク管理について」



日本海事協会
船舶管理システム部 主管
沖本 慎吉 氏

11:30～12:00

講演③「海事産業のサイバー人材育成と共同プロジェクト報告」



国立高等専門学校機構 広島商船高等専門学校
船舶学科 准教授
岸 拓真 氏

日本財団の支援を受け、本学と日本船用工業会スマナビ研が共同で進めたプロジェクトの成果を報告します。得られた知見を基に、今後の海事産業におけるサイバーセキュリティ人材育成に教育機関がどのように貢献できるかを紹介します。

12:00～12:30

JSMEAサイバーコンテスト2026 表彰式

講演番号

S-23

4月24日(金)
11:00～12:00

主催者・団体セミナー

日本語

日本海事協会セミナー②

主催 | 日本海事協会

会場 | 西2ホール(イベントステージ)

代替燃料船の船員訓練提供について



日本海事協会
船舶管理システム部
布田 充代 氏



GTT Training
Training Department General Manager
ネイル マクナブ 氏

講演番号

S-24

4月24日(金)
13:00～13:50

ブライムセミナー

英語(通訳有)

逐次翻訳

ロイズリストインテリジェンスセミナー

主催 | ロイズリストインテリジェンス

会場 | 西2ホール(イベントステージ)

ホルムズ海峡とその先へ：新たな海事秩序におけるリスク・混乱・機会



ロイズ・リスト・インテリジェンス
チーフ・プロダクト・オフィサー
Nicky Marlin 氏

中東湾岸地域の危機は、世界の海運・貿易に大きな混乱をもたらしています。ホルムズ海峡の通航量の減少、エネルギー供給への影響、さらには不透明な海運活動の増加など、さまざまな課題が顕在化しています。一方で、貿易フローの変化や制裁の進展に伴い、新たなビジネス機会も生まれています。本セッションでは、海事の世界で現在何が起きているのか、それがビジネスに与える影響について解説します。

講演番号

S-27

4月24日(金)
13:00～14:00

主催者・団体セミナー

日本語

鉄道・運輸機構（JRTT）セミナー

主催 | 鉄道建設・運輸施設整備支援機構

会場 | 西1ホール(セミナールーム1)

鉄道・運輸機構の船舶共有建造制度と技術調査報告



鉄道建設・運輸施設整備支援機構
共有船舶建造支援部長
阿部 真嗣 氏

鉄道・運輸機構では、内航海運事業者向けの船舶共有建造と技術調査を行っています。本セミナーでは、共有建造制度の概要紹介と、令和7年度に実施した下記の技術調査について報告いたします。

- ・連携型省エネ船の普及に向けた技術的課題に関する調査
- ・船舶におけるバイオディーゼル燃料の活用に向けた潤滑特性等に関する調査

講演番号

S-28

4月24日(金)
15:00～15:50

ブライムセミナー

日本語

シーメンスセミナー

主催 | シーメンス

会場 | 西1ホール(セミナールーム1)

加速する、造船DX：PLM×Simulation×AIが拓く シーメンスのデジタルスレッド



シーメンス
技術営業本部 シミュレーション&TEST部 STS ビジネスコンサルティング シニアコンサルタント
大関 昌平 氏

船舶開発・設計は、NX SHIP/Teamcenterを中核に、要求・設計・建造のデータをデジタルスレッドで連結する潮流へ。Altairの解析・最適化・AIとのシナジーで、変更が即座に検証へ回る次世代像をご紹介します。

※当日の受付にて、競合他社にご所属のお客様のご聴講をお断りする場合がございます。

講演番号

S-29

4月24日(金)
11:00～11:50

主催者・団体セミナー

日本語

マリンオープンイノベーション機構セミナー

主催 | マリンオープンイノベーション機構

会場 | 西3ホール(セミナールーム3)

「ブルーエコノミーで未来を拓く」 ～MaOIプロジェクトと駿河湾・海洋DX先端拠点化計画～



マリンオープンイノベーション (MaOI) 機構
理事・統括プロデューサー
橋本 正洋 氏

講演番号

S-30

4月24日(金)
14:30～16:00

主催者・団体セミナー

日本語

未来の港 — 脱炭素とデジタル化が描く新たな海の結節点

主催 | 日本海事新聞社

会場 | 西3ホール(セミナールーム3)

14:30～15:00

基調講演



国土交通省
港湾局 官房技術参事官
森橋 真 氏

15:00～15:30

講演① コンテナ船社から見た港湾の脱炭素化およびデジタル化の現状



オーシャンネットワークエクスプレスジャパン
取締役常務執行役員 P&N 部門管掌 P&N 本部長 AOCTEL 担当
加瀬 崇 氏

15:30～16:00

講演② 「循環経済拠点港湾や港湾分野におけるDXおよびGXなどについて」



神戸大学
大学院海事科学研究科 教授
杉村 佳寿 氏

講演番号

S-31

4月24日(金)
10:50～11:40

プライムセミナー

日本語

三井E&Sセミナー

主催 | 三井E&S

会場 | 西4ホール(セミナールーム4)

グリーン×デジタルで進化する海上物流 — 三井E&Sの目指す 次世代“Engineering”と“Service”



三井E&S
取締役 社長補佐、船用推進システム事業部及び物流システム事業部担当

田中 一郎 氏

長年の船用エンジン・港湾クレーンの製造で培った技術力を基盤に、世界の海上物流を支えてきた三井E&S。サステナビリティ課題への解決に向け、港湾における水素駆動型クレーン、ターミナルオペレーションの効率化、船舶分野での次世代燃料への対応と運航・状態モニタリング等、グリーンとデジタルの視点から“Engineering”と“Service”を進化させる取組をご紹介します。

講演番号

S-32

4月24日(金)
13:00～13:50

ブライムセミナー

日本語

KDDIセミナー

主催 | KDDI

会場 | 西4ホール(セミナールーム4)

Starlinkが開く海上通信とセキュリティの新局面

第1部

KDDI

ビジネスコア事業本部 プロダクト企画開発本部 ネットワークサービス企画部 サテライト企画G（グループ） グループリーダー

神田 外志夫 氏

第2部

ラック

技術サービス本部 コンサルティング部 シニアコンサルタント

竹内 正典 氏

第3部

KDDI

ビジネスグロース事業本部 グロース事業推進本部 セキュリティ事業推進部 商品開発G（グループ） グループリーダー

篠田 泰明 氏

講演番号

S-33

4月24日(金)
14:50～15:40

ブライムセミナー

日本語

フォーティネットジャパンセミナー

主催 | フォーティネットジャパン

会場 | 西4ホール(セミナールーム4)

UR E26/E27時代の船舶サイバー戦略 ― 規制のその先へ

フォーティネットジャパン

技術統括本部 エンタープライズビジネス技術本部 プリセールスアーキテクト

村田 敏一 氏

UR E26/E27をはじめ規制環境が高度化する中、船舶セキュリティを成熟度の観点から再整理。新造船と就航船の違いを踏まえ、可視化から自律型運用モデルまで、規制のその先を提言します。

講演番号

S-112

4月22日(水)
11:20～11:50

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

TMEICの船用システム（『ハイブリッド給電電気推進システム』『陸上給電』）技術および取り組み紹介～To the next Ship and Port～

主催 | TMEIC

会場 | 西1ホール（プレゼンテーション会場A）

講演番号

S-113

4月22日(水)
12:10～12:40

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

UE機関の就航状況及び運航ガイダンス

主催 | ジャパンエンジンコーポレーション

会場 | 西1ホール（プレゼンテーション会場A）

講演番号

S-114

4月22日(水)
13:00～13:30

出展社セミナー

英語

登録不要、直接会場へお越しください

Charting a New Course: Innovation Opportunities in Canada's Ferry Industry

主催 | Canadian Ferry Association / JSMEA

会場 | 西1ホール（プレゼンテーション会場A）

講演番号

S-115

4月22日(水)
13:50～14:20

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

操船者から見たゲートラダーシステム/最新の搭載実績及び外航船への展開

主催 | かもめプロベラ

会場 | 西1ホール（プレゼンテーション会場A）

講演番号

S-116

4月22日(水)
14:40～15:10

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

港湾・洋上作業を支える次世代モビリティの実用化ー AUV・ROV・USV・ロボット自動化を実現する水中音響センサ技術ー

主催 | Nortekジャパン

会場 | 西1ホール（プレゼンテーション会場A）

講演番号

S-117

4月22日(水)
15:30～16:00

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

作業船の安全に関する”マリンアシュアランスサービス”の紹介

主催 | 日本海事協会

会場 | 西1ホール（プレゼンテーション会場A）

講演番号

S-121

4月22日(水)
10:20～10:50

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

低炭素で柔軟なエネルギー供給を支えるFSRUおよびLNGバンカリング船

主催 | ABS

会場 | 西2ホール（プレゼンテーション会場B）

講演番号

S-122

4月22日(水)
11:10～11:40

出展社セミナー

英語

登録不要、直接会場へお越しください

Data-driven wind propulsion: 3rd Generation Norsepower Rotor Sails

主催 | Norsepower

会場 | 西2ホール（プレゼンテーション会場B）

講演番号

S-124

4月22日(水)
12:50～13:20

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

船用市場における低・脱炭素化に向けた代替燃料ソリューション

主催 | ヤンマーパワーソリューション

会場 | 西2ホール（プレゼンテーション会場B）

講演番号

S-125

4月22日(水)
13:40～14:10

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

次世代型船首形状および省エネ付加物の開発

主催 | ナカシマプロベラ

会場 | 西2ホール（プレゼンテーション会場B）

講演番号

S-126

4月22日(水)
14:30～15:00

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

オーバーハング型永久磁石式軸発電システムが実現するカーボンニュートラル

主催 | 大洋電機

会場 | 西2ホール（プレゼンテーション会場B）

講演番号

S-127

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

4月22日(水) 15:20～15:50	国際規制の最新動向と環境対応塗料で拓くサステナブルな船舶の未来 主催 中国塗料 会場 西2ホール（プレゼンテーション会場B）
講演番号 S-133 4月22日(水) 12:10～12:40	出展社セミナー 日本語 登録不要、直接会場へお越しください ClassNK - Innovation Endorsement Approach 主催 日本海事協会 会場 西2ホール（プレゼンテーション会場C）
講演番号 S-134 4月22日(水) 13:00～13:30	出展社セミナー 日本語 登録不要、直接会場へお越しください 三井E&Sグループの脱炭素に向けた次世代燃料への取り組み 主催 三井E&S 会場 西2ホール（プレゼンテーション会場C）
講演番号 S-135 4月22日(水) 13:50～14:20	出展社セミナー 日本語 登録不要、直接会場へお越しください 触媒とエンジン改良によるLNG燃料船からのメタンスリップ削減技術の開発 主催 カナデビア／ヤンマーパワーソリューション／商船三井 会場 西2ホール（プレゼンテーション会場C）
講演番号 S-136 4月22日(水) 14:40～15:10	出展社セミナー 日本語 登録不要、直接会場へお越しください 潮冷熱IoTが実現する船内空調の“見える化”とスマート保守 主催 潮冷熱 会場 西2ホール（プレゼンテーション会場C）
講演番号 S-137 4月22日(水) 15:30～16:00	出展社セミナー 日本語 登録不要、直接会場へお越しください 船舶をデジタル化し未来の船舶管理を実現する「ShipTwin」のご紹介 主催 大見機械工業 会場 西2ホール（プレゼンテーション会場C）
講演番号 S-138 4月22日(水) 16:20～16:50	出展社セミナー 日本語 登録不要、直接会場へお越しください ウインドチャレンジャープロジェクトの革新的な温室効果ガス削減技術 主催 商船三井 会場 西2ホール（プレゼンテーション会場C）
講演番号 S-142 4月22日(水) 11:10～11:40	出展社セミナー 日本語 登録不要、直接会場へお越しください 現場が語るDX成功事例！配乗・勤怠・給与・資格管理の革新 主催 エイ・アイ・エス 会場 アトリウム（プレゼンテーション会場D）
講演番号 S-145 4月22日(水) 13:40～14:10	出展社セミナー 英語 登録不要、直接会場へお越しください 次世代船舶用メタノール・アンモニア燃料のウッドワード社ソリューション (プレゼンター：Mr. Rick Boom) 主催 ウッドワードジャパン 会場 アトリウム（プレゼンテーション会場D）
講演番号 S-146 4月22日(水) 14:30～15:00	出展社セミナー 日本語 登録不要、直接会場へお越しください 健診結果から始めるロスプリベンション：船員健康データ×オンライン診療による早期下船・オフハイア防止 主催 政松会

会場 | アトリウム（プレゼンテーション会場D）

講演番号

S-147

4月22日(水)
15:20～15:50

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

MaSSA-One × エージェントAIで、人の判断を支援する新たな船舶管理へ

主催 | BEMAC

会場 | アトリウム（プレゼンテーション会場D）

講演番号

S-148

4月22日(水)
16:10～16:40

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

GHG削減のための船舶パワーエレクトロニクスの提案

主催 | BEMAC

会場 | アトリウム（プレゼンテーション会場D）

講演番号

S-152

4月22日(水)
11:20～11:50

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

次世代燃料対応触媒技術のご紹介

主催 | カナデビア

会場 | 西3ホール（プレゼンテーション会場E）

講演番号

S-154

4月22日(水)
13:00～13:30

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

塗料×就航船データ活用で実現するGHG排出削減支援

主催 | 関西ペイントマリン

会場 | 西3ホール（プレゼンテーション会場E）

講演番号

S-155

4月22日(水)
13:50～14:20

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

【LRTK】スマホ1台でcm精度測位・3D点群スキャン・AR投影

主催 | レフィクシア

会場 | 西3ホール（プレゼンテーション会場E）

講演番号

S-156

4月22日(水)
14:40～15:10

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

造船設計の信頼性を高める — Roxtec が実現する最新 EMC 対策と効果検証

主催 | ロクステック・ジャパン

会場 | 西3ホール（プレゼンテーション会場E）

講演番号

S-157

4月22日(水)
15:30～16:00

出展社セミナー

英語

登録不要、直接会場へお越しください

船体構造の高精度化: 船体構造に最適な機械と高度な曲げ制御技術

主催 | HAEUSLER

会場 | 西3ホール（プレゼンテーション会場E）

講演番号

S-158

4月22日(水)
16:20～16:50

出展社セミナー

英語

登録不要、直接会場へお越しください

RENK IFPS軸発電機とトンネルギア/プロペラシャフトカップリングのご紹介

主催 | 原田産業

会場 | 西3ホール（プレゼンテーション会場E）

講演番号

S-162

4月22日(水)
11:10～12:30

出展社セミナー

英語(通訳有)

登録不要、直接会場へお越しください

S-100 in focus：航海の未来

主催 | ADMIRALTY

会場 | 西4ホール（プレゼンテーション会場F）

講演番号

S-164

4月22日(水)
12:50～13:20

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

【Moxa】IACS UR E26対応におけるネットワーク設計の課題と未来

主催 | ケーメックスONE
会場 | 西4ホール（プレゼンテーション会場F）

講演番号

S-165

4月22日(水)
13:40～14:10

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

三菱ガス化学－ 船舶燃料の選択に正解はあるのか ～ポートフォリオ戦略とメタノール～

主催 | 三菱ガス化学

会場 | 西4ホール（プレゼンテーション会場F）

講演番号

S-166

4月22日(水)
14:30～15:00

出展社セミナー

英語

登録不要、直接会場へお越しください

VECTOR - 海事コンプライアンスを支える情報基盤の一元化

主催 | OCEANOPT

会場 | 西4ホール（プレゼンテーション会場F）

講演番号

S-167

4月22日(水)
15:20～15:50

出展社セミナー

英語

登録不要、直接会場へお越しください

共創の航路：長く続く信頼を築く

主催 | OrbitMI

会場 | 西4ホール（プレゼンテーション会場F）

講演番号

S-168

4月22日(水)
16:10～16:40

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

Reach New Horizons：静電塗装に対応した PPG SIGMAGLIDE 2390 及び Nexeon 810

主催 | PPG PMC ジャパン

会場 | 西4ホール（プレゼンテーション会場F）

講演番号

S-211

4月23日(木)
10:30～11:00

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

成果報酬型軸受レトロフィット&燃費解析プロジェクト

主催 | ミカサ

会場 | 西1ホール（プレゼンテーション会場A）

講演番号

S-212

4月23日(木)
11:20～11:50

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

自律航行技術で実現する未来とグローバルビジネス共創の可能性

主催 | エイトノット

会場 | 西1ホール（プレゼンテーション会場A）

講演番号

S-213

4月23日(木)
12:10～12:40

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

メタノール燃料エンジンLA28M

主催 | 阪神内燃機工業

会場 | 西1ホール（プレゼンテーション会場A）

講演番号

S-214

4月23日(木)
13:00～13:30

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

脱炭素に貢献する次世代燃料利用技術

主催 | ボルカノ

会場 | 西1ホール（プレゼンテーション会場A）

講演番号

S-215

4月23日(木)
13:50～14:20

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

陸電供給における船舶との接続についてソリューションの紹介

主催 | イグス

会場 | 西1ホール（プレゼンテーション会場A）

講演番号

S-216

4月23日(木)
14:40～16:00

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

パルフィンガー&ネブチューンLSA製品とサービス

主催 | 日本パルフィンガー・ミズノマリン

会場 | 西1ホール（プレゼンテーション会場A）

講演番号

S-218

4月23日(木)
16:20～16:50

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

ContiOcean PowerFoil, Urea Solution Production Plant, Stirling Cryogenerator

主催 | ContiOcean Environment Tech

会場 | 西1ホール（プレゼンテーション会場A）

講演番号

S-221

4月23日(木)
10:20～10:50

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

自動運航船をとりまく現状～MASS Code採択に向けた国際動向と社会実装への鍵～

主催 | 日本海事協会

会場 | 西2ホール（プレゼンテーション会場B）

講演番号

S-222

4月23日(木)
11:10～11:40

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

屋内ドローン技術で高める海事点検の安全性

主催 | Flyability

会場 | 西2ホール（プレゼンテーション会場B）

講演番号

S-223

4月23日(木)
12:00～12:30

出展社セミナー

英語

登録不要、直接会場へお越しください

Hydrodynamics & Propulsion, High Performance (Kongsberg Maritime)

主催 | Kongsberg

会場 | 西2ホール（プレゼンテーション会場B）

講演番号

S-224

4月23日(木)
12:50～13:20

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

3Dモデルを活用した次世代船級審査システムのご紹介

主催 | 日本海事協会

会場 | 西2ホール（プレゼンテーション会場B）

講演番号

S-225

4月23日(木)
13:40～14:10

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

海運・造船業界を取り巻く環境と当社エンジニアリング業務の紹介

主催 | 常石ソリューションズ東京ベイ

会場 | 西2ホール（プレゼンテーション会場B）

講演番号

S-226

4月23日(木)
14:30～15:00

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

浮体式CO₂貯蔵・圧入ユニット（FSIU）の戦略的意義：CCSバリューチェーンの実現に向けて

主催 | ABS

会場 | 西2ホール（プレゼンテーション会場B）

講演番号

S-227

4月23日(木)
15:20～15:50

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

火災から船を守る！自動車運搬船・コンテナ運搬船の火災リスク低減

主催 | 日本海事協会

会場 | 西2ホール（プレゼンテーション会場B）

講演番号

S-228

出展社セミナー

英語

登録不要、直接会場へお越しください

4月23日(木)
16:10～16:40

Optimization , Wind assist & upgrading solutions (Kongsberg Maritime)

主催 | Kongsberg

会場 | 西2ホール（プレゼンテーション会場B）

講演番号

S-231

4月23日(木)
10:30～11:00

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

脱炭素時代に燃料消費量・運航コスト削減に貢献！

主催 | かもめプロペラ

会場 | 西2ホール（プレゼンテーション会場C）

講演番号

S-232

4月23日(木)
11:20～11:50

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

船舶向け脱炭素・省エネソリューションのご紹介・軸発電システム / WE TECH・船舶用CO₂回収システム / ERMA TECH

主催 | 中日輪船商事

会場 | 西2ホール（プレゼンテーション会場C）

講演番号

S-233

4月23日(木)
12:10～12:40

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

ナカシマコンセプトシップについて ～船を前に進めるスペシャリストとして～

主催 | ナカシマプロペラ

会場 | 西2ホール（プレゼンテーション会場C）

講演番号

S-234

4月23日(木)
13:00～13:30

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

進化を止めないセーフティプラットフォーム：拡張するコネクティビティが描く船舶安全の未来

主催 | 日本船用エレクトロニクス

会場 | 西2ホール（プレゼンテーション会場C）

講演番号

S-235

4月23日(木)
13:50～14:20

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

海を舞台に未来を拓く～三菱造船の事業と製品

主催 | 三菱造船

会場 | 西2ホール（プレゼンテーション会場C）

講演番号

S-236

4月23日(木)
14:40～15:10

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

IMES社製・船用2ストロークエンジン オンライン燃焼制御用筒内圧センサのご紹介

主催 | ウッズ

会場 | 西2ホール（プレゼンテーション会場C）

講演番号

S-237

4月23日(木)
15:30～16:00

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

SaveBlue 船舶・港湾ソリューション -最新電気推進システムの紹介-

主催 | 富士電機

会場 | 西2ホール（プレゼンテーション会場C）

講演番号

S-238

4月23日(木)
16:20～16:50

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

持続可能な海運への挑戦-新しい”人”・”技術”の共創が描く未来のかたち-

主催 | 川崎重工業

会場 | 西2ホール（プレゼンテーション会場C）

講演番号

S-241

4月23日(木)
10:20～12:30

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

韓国先端造船産業投資セミナー ～造船及び機材産業における最新動向及び将来の展望～

主催 | KOTRA

会場 | アトリウム（プレゼンテーション会場D）

講演番号

S-245

4月23日(木)
13:40～14:10

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

海運業ERPシステムで基幹業務をDX化 最新事例紹介

主催 | エイ・アイ・エス

会場 | アトリウム（プレゼンテーション会場D）

講演番号

S-246

4月23日(木)
14:30～15:00

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

船舶データとAIで切り拓く！ナブテスコが描く次世代運航の世界

主催 | ナブテスコ

会場 | アトリウム（プレゼンテーション会場D）

講演番号

S-247

4月23日(木)
15:20～16:40

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

日本の海事業界に求められる次世代サイバーセキュリティとデジタル基盤—船隊・造船・規制対応をつなぐ End-to-End プラットフォーム

主催 | Rakuten Maritime

会場 | アトリウム（プレゼンテーション会場D）

講演番号

S-251

4月23日(木)
10:30～11:00

出展社セミナー

英語

登録不要、直接会場へお越しください

液浸技術を活用した船舶用バッテリー安全性確保戦略

主催 | 稲畑産業

会場 | 西3ホール（プレゼンテーション会場E）

講演番号

S-252

4月23日(木)
11:20～11:50

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

次世代燃料対応触媒技術のご紹介

主催 | カナデビア

会場 | 西3ホール（プレゼンテーション会場E）

講演番号

S-253

4月23日(木)
12:10～12:40

出展社セミナー

英語

登録不要、直接会場へお越しください

From Data to Decision：就航船データ解析が導く燃費最適化

主催 | アクゾノーベルコーティング

会場 | 西3ホール（プレゼンテーション会場E）

講演番号

S-254

4月23日(木)
13:00～13:30

出展社セミナー

英語

登録不要、直接会場へお越しください

LNG及びアンモニアのShip to Ship バンカリングソリューション

主催 | TB Global Technologies

会場 | 西3ホール（プレゼンテーション会場E）

講演番号

S-255

4月23日(木)
13:50～14:20

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

船用リチウムイオンバッテリー(NK型式承認取得済)のご紹介

主催 | Racern Technology/ 中日輪船商事

会場 | 西3ホール（プレゼンテーション会場E）

講演番号

S-256

4月23日(木)
14:40～15:10

出展社セミナー

英語

登録不要、直接会場へお越しください

船体構造の高精度化: 船体構造に最適な機械と高度な曲げ制御技術

主催 | HAEUSLER

会場 | 西3ホール（プレゼンテーション会場E）

講演番号

S-257

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

4月23日(木)
15:30～16:00

ゼロボーディング&フリート・サイバー健全性スナップショット

主催 | BOSマリン&オフショアエンジニアリング

会場 | 西3ホール（プレゼンテーション会場E）

講演番号
S-261

4月23日(木)
10:20～10:50

出展社セミナー

英語

登録不要、直接会場へお越しください

未来を航くーAIとデジタル化が導く船舶管理の未来

主催 | MariApps Marine Solution

会場 | 西4ホール（プレゼンテーション会場F）

講演番号
S-262

4月23日(木)
11:10～12:30

出展社セミナー

英語(通訳有)

登録不要、直接会場へお越しください

S-100 in focus：航海の未来

主催 | ADMIRALTY

会場 | 西4ホール（プレゼンテーション会場F）

講演番号
S-264

4月23日(木)
12:50～13:20

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

動的係留システムによる着岸中の船体動揺抑制を通じた港湾安全性の向上

主催 | トレルボルグ小田原

会場 | 西4ホール（プレゼンテーション会場F）

講演番号
S-265

4月23日(木)
13:40～14:10

出展社セミナー

英語

登録不要、直接会場へお越しください

VECTOR - 海事コンプライアンスを支える情報基盤の一元化

主催 | OCEANOPT

会場 | 西4ホール（プレゼンテーション会場F）

講演番号
S-266

4月23日(木)
14:30～15:00

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

Cyber Security at Sea

主催 | Marlink

会場 | 西4ホール（プレゼンテーション会場F）

講演番号
S-267

4月23日(木)
15:20～15:50

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

新しいIridium GMDSS：グローバルカバレッジ、IMO準拠、そして実務上のメリット

主催 | アリオンジャパン／イリジウムコミュニケーションズ

会場 | 西4ホール（プレゼンテーション会場F）

講演番号
S-312

4月24日(金)
11:20～11:50

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

ECOWINDの活動について ※大林組のプレゼンテーションは「S-316」に時間変更となりました。

主催 | 洋上風力人材育成推進協議会（ECOWIND）

会場 | 西1ホール（プレゼンテーション会場A）

講演番号
S-313

4月24日(金)
12:10～12:40

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

"Robustel（ロバステル）" 船用ネットワークへのサイバーセキュリティ提案

主催 | 郵船商事（株）

会場 | 西1ホール（プレゼンテーション会場A）

講演番号
S-314

4月24日(金)
13:00～13:30

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

falchウォータージェットブラストによる船上メンテナンスの効率化

主催 | トラテック

会場 | 西1ホール（プレゼンテーション会場A）

講演番号

S-315

4月24日(金)
13:50～14:20

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

造船業におけるDXへの挑戦ーCADMATIC

主催 | Cadmatic Japan（株）

会場 | 西1ホール（プレゼンテーション会場A）

講演番号

S-316

4月24日(金)
14:40～15:10

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

TLP型ハイブリッド浮体式洋上風車支持構造物の開発（仮）※プログラムが変更となりました。

主催 | 大林組

会場 | 西1ホール（プレゼンテーション会場A）

講演番号

S-321

4月24日(金)
10:20～10:50

出展社セミナー

英語

登録不要、直接会場へお越しください

KaMeWa Water-Jet (Kongsberg Maritime)

主催 | Kongsberg

会場 | 西2ホール（プレゼンテーション会場B）

講演番号

S-322

4月24日(金)
11:10～11:40

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

UE機関の就航状況及び運航ガイダンス

主催 | ジャパンエンジンコーポレーション

会場 | 西2ホール（プレゼンテーション会場B）

講演番号

S-324

4月24日(金)
12:50～13:20

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

自動車開発で培ったカーボンニュートラル技術を次世代の船舶開発へ

主催 | エイヴィエルジャパン

会場 | 西2ホール（プレゼンテーション会場B）

講演番号

S-325

4月24日(金)
13:40～14:10

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

“つながる安全、止まらない運航。” NHE CONNECTとBeijerで実現する船陸一体の安全DX

主催 | 日本船用エレクトロニクス

会場 | 西2ホール（プレゼンテーション会場B）

講演番号

S-326

4月24日(金)
14:30～15:00

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

メタノールデュアルフューエル機関IE33Mの紹介

主催 | ダイハツインフィニアース

会場 | 西2ホール（プレゼンテーション会場B）

講演番号

S-331

4月24日(金)
10:30～11:00

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

船用エコシステムが生むイノベーションー日本発・共創による海事産業の進化ー

主催 | タカトリグループホールディングス

会場 | 西2ホール（プレゼンテーション会場C）

講演番号

S-332

4月24日(金)
11:20～11:50

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

海事クラスターを支える研究所の紹介 ※学生向け

主催 | 海上技術安全研究所

会場 | 西2ホール（プレゼンテーション会場C）

講演番号

S-333

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

4月24日(金) 12:10～12:40	ダイハツインフィニアースの技術紹介 主催 ダイハツインフィニアース 会場 西2ホール（プレゼンテーション会場C）
講演番号 S-334 4月24日(金) 13:00～13:30	出展社セミナー 日本語 登録不要、直接会場へお越しください オーバーハング型永久磁石式軸発電システムが実現するカーボンニュートラル 主催 大洋電機 会場 西2ホール（プレゼンテーション会場C）
講演番号 S-335 4月24日(金) 13:50～14:20	出展社セミナー 日本語 登録不要、直接会場へお越しください Impact Shock Diffuser -波からラダーを守る- 主催 エヌワイ 会場 西2ホール（プレゼンテーション会場C）
講演番号 S-336 4月24日(金) 14:40～15:10	出展社セミナー 日本語 登録不要、直接会場へお越しください ガスタンク事業紹介 主催 新来島サノヤス造船 会場 西2ホール（プレゼンテーション会場C）
講演番号 S-337 4月24日(金) 15:30～16:00	出展社セミナー 日本語 登録不要、直接会場へお越しください 統合操船装置による操船制御技術のこれまでとこれから ～高度自動化、自律制御への取り組み～ 主催 常石ソリューションズ東京ベイ 会場 西2ホール（プレゼンテーション会場C）
講演番号 S-338 4月24日(金) 16:20～16:50	出展社セミナー 日本語 登録不要、直接会場へお越しください 船舶向けボッシュ製品の紹介 主催 ボッシュ 会場 西2ホール（プレゼンテーション会場C）
講演番号 S-342 4月24日(金) 11:10～11:40	出展社セミナー 日本語 登録不要、直接会場へお越しください 「2026年2月の船員法改正、その影響と対策」～雇入契約締結時における基本訓練の実施義務とは～ 主催 政松会 会場 アトリウム（プレゼンテーション会場D）
講演番号 S-343 4月24日(金) 12:00～12:30	出展社セミナー 日本語 登録不要、直接会場へお越しください グループシナジーによる技術開発 — ナカシマプロペラとの共同開発概要 —（仮）/ 軸馬力計とナカシマプロペラとの共同開発モニタリングシステムNASCAのご紹介（仮） 主催 エコン／湘洋エンジニアリング 会場 アトリウム（プレゼンテーション会場D）
講演番号 S-345 4月24日(金) 13:40～14:10	出展社セミナー 日本語 登録不要、直接会場へお越しください 現場が語るDX成功事例！配乗・勤怠・給与・資格管理の革新 主催 エイ・アイ・エス 会場 アトリウム（プレゼンテーション会場D）
講演番号 S-351 4月24日(金) 10:30～11:00	出展社セミナー 英語 登録不要、直接会場へお越しください 船体構造の高精度化: 船体構造に最適な機械と高度な曲げ制御技術

主催 | HAEUSLER
会場 | 西3ホール（プレゼンテーション会場E）

講演番号
S-352

4月24日(金)
11:20～11:50

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

ゼロエミッション燃料焚き主機関の量産化とそれを支える監視技術

主催 | 日立造船マリンエンジン
会場 | 西3ホール（プレゼンテーション会場E）

講演番号
S-354

4月24日(金)
13:00～13:30

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

世界初、パッシブ水中音声可視化システムSeaStarのご紹介

主催 | コーンズテクノロジー
会場 | 西3ホール（プレゼンテーション会場E）

講演番号
S-355

4月24日(金)
13:50～14:20

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

エネルギー転換と追加に向けたLNG、アンモニア、LH2、LCO2の海上荷役

主催 | TB Global Technologies
会場 | 西3ホール（プレゼンテーション会場E）

講演番号
S-362

4月24日(金)
11:10～11:40

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

SOLAS条約改訂によるCO2、NH3ガス検知のご提案

主催 | 理研計器
会場 | 西4ホール（プレゼンテーション会場F）

講演番号
S-363

4月24日(金)
12:00～12:30

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

日本・世界で広く利用されるMarineTrafficの実務活用 ― 業種別の使用目的と、リスク・コンプライアンス領域におけるメーカー・金融の活用事例 ―

主催 | kpler
会場 | 西4ホール（プレゼンテーション会場F）

講演番号
S-364

4月24日(金)
12:50～13:20

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

【Moxa】実例から読み解く - なぜIACS UR E27対応はネットワーク設計が鍵となるのか？

主催 | ケーメックスONE
会場 | 西4ホール（プレゼンテーション会場F）

講演番号
S-365

4月24日(金)
13:40～14:10

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

設計データと運航・エンジニアリングをつなぐ ～共創型デジタル基盤「ClassNK Design Data Marketplace」～

主催 | 日本海事協会
会場 | 西4ホール（プレゼンテーション会場F）

講演番号
S-366

4月24日(金)
14:30～15:00

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

MaSSA-One × エージェントAIで、人の判断を支援する新たな船舶管理へ

主催 | BEMAC
会場 | 西4ホール（プレゼンテーション会場F）

講演番号
S-367

4月24日(金)
15:20～15:50

出展社セミナー

日本語

登録不要、直接会場へお越しください

GHG削減のための船舶パワーエレクトロニクスの提案

主催 | BEMAC
会場 | 西4ホール（プレゼンテーション会場F）

講演番号

S-W01

オンライン

オンラインセミナー

日本語

CONNECT×AIで変わる海事の未来：散在するデータを業務価値へ変える戦略

会場 | オンデマンド配信

概要 | このセミナーは終了いたしました。

2026年4月15日～4月28日



AVEVA
プラットフォーム戦略開発部（アジア太平洋地域－日本担当）
村林 智 氏

講演番号

S-W02

オンライン

オンラインセミナー

日本語

トルコの海事産業の状況について

会場 | オンデマンド配信

概要 | このセミナーは終了いたしました。

2026年4月15日～28日



TJエンタープライズ
代表取締役社長
片田 聡 氏

海事分野では余り印象が少ないトルコ。しかし、特殊船の建造や船舶修繕分野などで発展を続けている同国の海事産業、そして、今回Sea Japanに参加するトルコ海事企業をご紹介します。

インフォーマ マーケッツ ジャパン株式会社
TEL : 03-5296-1020 / FAX : 03-5296-1018

